

アспект 新刊のご案内

得する女の年金 (復)

古井佐代子 (社会保険労務士) 著

女性のための年金で損しないよう指南します。

「国民年金の第三号被保険者」と呼ばれるサラリーマン世帯の専業主婦と、「厚生年金被保険者」であるワーキングウーマンとの「年金保険料」と「年金受給額(種類)」の違いなど詳しく解説します。

参考資料

老後の生活費は、一説には1億円かかるといわれている。仮に月々の生活費が15万円だった場合、80歳まで生きると生活費は3600万円。
ただし、昭和41年以降に生まれた女性の場合、年金支給開始は65歳。60歳で退職した場合、最低でも5年分の生活費15万円×12ヶ月×5年間=900万円は、手当てしておく必要がある。
ただし、妻が60歳になった時点で夫の年金支給が開始されていれば、その間も夫の老齢基礎年金+厚生年金で生活することもできてしまう。ここでもシングルウーマンは不利がある。

イラスト満載です!!

基礎の基礎から解説します

こういう年金の本は
ありません。
中絶して22女性科発行
アспект

予価:本体1,300円+税 判型:四六判並製 204ページ

搬入予定日 2005年2月14日予定

恐れ入りますが、2月15日までに、ご返送願れば幸いです
どうぞよろしくお願ひ申し上げます

アспект 営業部

著者印 古井佐代子 著 四六判並製 204ページ 株式会社アспект	新刊 得する女の年金 予価:本体 1,300円+税 ISBN4-7572-	ご注文数 部
--	---	---------------------------

アспект

TEL 03-5281-2551

FAX 03-5281-2552